

**令和8年度鳥取県スポーツ少年団剣道交流大会
兼中国ブロックスポーツ少年団剣道交流大会予選会
兼エンジョイ！剣道フェスティバル2027予選会 実施要項**

1. 趣 旨 スポーツ少年団員が、剣道交流大会を通して技能を磨き競技の喜びを体験するとともに、大会を通じて団員相互の交流を深め仲間意識と連帯を深める。
2. 主 催 公益財団法人鳥取県スポーツ協会 鳥取県スポーツ少年団
3. 後 援 鳥取県（予定） 鳥取県教育委員会（予定） （一財）鳥取県剣道連盟（予定）
4. 期 日 令和8年9月27日（日）
5. 会 場 鹿野町農業者トレーニングセンター（鳥取市鹿野町鹿野342）
6. 日 程

開 館	8：30	監督会議	9：00
開 会 式	9：30	試合開始	10：00

7. 参加資格

（1）団員

- ①令和8年度スポーツ少年団登録団員で小学生4年生以上、中学生3年生以下の団員
- ②集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者
- ③保護者に大会参加の承諾を得たもの

（2）指導者

- ①令和8年度スポーツ少年団に指導者として登録している者
- ②スポーツ少年団の理念を学んだもの（「スポーツ少年団登録規定施行細則」第2条第4項参照）
- ③集団指導の能力に優れた者

8. 種目詳細

（1）小学生団体戦①（交流戦：リーグ戦）

小学生各団体1チーム（男女混成可）の参加とする。編成は選手5名、補欠2名、指導者1名とする。選手編成は、3名あるいは4名でも参加できることとする。3名の場合は次鋒と副将を空ける。また、4名の場合は、次鋒を空けるものとする。学年の制限、男女の制限を設けない。

- ①（2）小学生団体戦②と出場選手が重なっても構わない。
- ②各单位団で選手が5名に満たない場合は、他の単位スポーツ少年団との混成も認める。
ただし、申し込みは各单位団で行い、ポジションについては、事前に混成先の少年団の代表と相談すること。

（2）小学生団体戦②（トーナメント戦）

（エンジョイ！剣道フェスティバル2027予選、中国ブロック大会予選会）

小学生各单位団1チーム（男女混成可）の参加とする。編成は選手5名、補欠1名、指導者1名とする。選手編成は、3名あるいは4名でも参加できることとする。

- ①団体戦出場チームの団員（4・5・6年生）は、計5名までとする。
- ②団体戦出場チームの団員は、その所属する団体が原則として同一の市町村スポーツ少年団に属していること。
- ③チーム編成は、下記のとおりとする。

区分	1	2	3	4	5	指導者 （監督）
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資各指導者
性別	男又は女	女	男	女	男	問わない

※上表の学年は、当該年度の4月1日現在のものとする。なお、該当者のいない場合は、学年の下の方が上位の学年区分に出場してもよいが、小学校4年生以上とする。ただし、男女の変更は認めない。

- ④学年制限及び男女別となっているので注意すること。

- ⑤優勝したチームが5名に満たない場合に限り、全国大会へのチーム編成は同一市町村内であれば他の単位団からの欠場ポジションへの参加を認める。

(3) 中学生団体戦（トーナメント戦：中国ブロック大会予選会）

区分	1	2	3	4	5	指導者 (監督)
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年・性別	問わない	問わない	問わない	問わない	問わない	有資各指導者

(4) 個人戦（トーナメント戦）

- ①小学生男子、小学生女子、中学生男子、中学生女子の4部門とする。
 ②人数は、各部門とも各単位団男女5名以内（小学生は4年生以上）とする。
 ③中学生の男女1位を中国ブロック大会、エンジョイ！剣道フェスティバルの出場選手とする。

9. 競技方法

全日本剣道連盟試合審判規則・細則、運営要領ならびに本大会の申し合わせ事項による。

(1) 小学生団体戦①（交流戦）

- ①リーグ戦方式とする。
 ②試合は5名による勝者数法とする。
 ③試合時間は2分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 ④順位の決定は、次の順序により決定する。
 ①勝ち数が多い ②負け数が少ない ③勝者数が多い ④取得総本数が多い

なお、①～④が同一で1・2位を決定する場合は、任意の選手による代表者戦を行う。
 代表者戦は、2分1本勝負とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、時間を区切り、勝敗が決するまで延長戦を行う。延長戦の試合時間は2分とし、勝敗が決するまで継続する。

(2) 学生団体戦②（エンジョイ！剣道フェスティバル2027予選、中国ブロック大会予選会）

- ①トーナメント戦方式とする。
 ②試合は5名による勝者数法とする。勝者数が同数の場合は総本数の多い方を勝ちとする。
 勝者数・総本数が同数の場合は、任意の選手による代表者戦を行う。
 代表者戦は、2分1本勝負とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、時間を2分で区切り、勝敗が決するまで延長戦を行う。
 ③試合時間は2分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 ④組み合わせは（1）の結果をもとに1位、2位をシードとし、それ以外のチームは抽選とする。

(3) 中学生団体戦（中国ブロック大会予選会）

- ①トーナメント戦方式とする。
 ②試合は5名による勝者数法とする。勝者数が同数の場合は総本数の多い方を勝ちとする。
 勝者数・総本数が同数の場合は、任意の選手による代表者戦を行う。
 代表者戦は、3分1本勝負とする。試合時間内に勝敗の決しない場合は、時間を3分で区切り、勝敗が決するまで延長戦を行う。
 ③試合時間は3分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 ④組み合わせは、主催者側で行う。

(4) 個人戦

- ①トーナメント方式とする。
 ②試合時間は小学生2分、中学生3分とし、勝敗が決しない場合は時間を区切り、勝敗が決するまで延長戦を行う。延長戦の試合時間は、小学生2分、中学生3分とし、勝敗が決するまで継続する。
 ③組み合わせは、主催者側で行う。（前年大会のベスト4をシードする）

10. 表 彰

- (1) 小学生団体戦① 優勝チームに賞状と優勝トロフィー、第2位及び第3位のチームには賞状を授与する。
- (2) 小学生団体戦② 優勝チームに賞状とメダル、第2位及び第3位のチームに賞状を授与する。
- (3) 中学生団体戦 優勝、第2位、第3位のチームに賞状を授与する。
- (4) 個人戦 各部門の優勝、第2位に賞状とメダル、第3位の選手に賞状を授与する。

11. 申込期限 令和8年9月14日（月）

12. 申 込 先 公益財団法人鳥取県スポーツ協会 生涯スポーツ担当 〒680-8570 鳥取市東町1-220 議会棟別館内 TEL:0857-26-8724 FAX:0857-26-8133

13. そ の 他

- (1) 交流大会参加に関する諸連絡
 - ①開会式には、試合登録団員・指導者は出席すること。
 - ②貼り出し用オーダー表（模造紙1/4サイズ）を各団で持参すること。
 - ③紅白目印を持参のこと。
 - ④各団1名の帯同審判を派遣すること。
- (2) 本大会の団体戦②の優勝チーム、中学生男子及び中学生女子個人戦の第1位を、令和9年3月に北海道にて開催される「エンジョイ！剣道フェスティバル2027」に本県代表として派遣する。
- (3) 小学生団体戦②優勝チーム、中学生団体戦優勝チーム、中学生個人男女1位を令和8年12月12日（土）13日（日）に岡山県で開催される中国ブロックスポーツ少年団剣道交流大会の派遣選手とする。
ただし、派遣は選手5名、指導者（監督）1名とする。
- (4) 個人情報及び肖像権の取扱いについて
 - 大会参加申し込みにかかわる主催者及び主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること（表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等によりのみ使用する。
 - 大会結果（記録）については、上記（1）で定めた個人情報とともに、主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。
 - 大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、インターネットによって配信されることがある。
 - 大会参加申込として申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者（役員・委員・補助員・関係機関・大会に関する契約をしている者等）については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。
- (5) 災害や感染症の流行等の影響によっては、大会を延期、もしくは中止する場合があります。